

科目名 Course Name	日本文化と社会 Introducing Japanese Culture and Society			ナンバリング No.	A3-002		
年次	2	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	田村眞依子						
連絡先(質問等)	本館3階研究室またはメールで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	留学生必修						
関連 DP	DP2						
授業の概要と到達目標	留学生の皆さんに、日本の文化と社会の特徴(他の国と比べて目立つ点)を紹介する。 ①日本の歴史の流れを述べるようにする。 ②日本の社会について述べるようにする。 ③日本の文化について述べるようにする。						
授業の方法	講義形式で行うと共に、あるテーマについてのディスカッションを行い、自ら考え説明できるようにする。						
学習成果	L01						
	L02	職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示すことができる。					
	L03						
	L04	①日本の社会に慣れ、他者と摩擦を起こすことなく生活することができる。 ②日本の美意識を感じるようになる。					
課題に対するフィードバック	小テストや課題は授業時間内に返却し、フィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書：高橋瞳著『日本入門』小学館						
履修上の留意点やルール等	留学生のみ受講可。 必ず教科書を買って、毎回持ってくる。授業に真面目に取り組むこと。遅刻や私語をしないこと。授業のマナーを守ること。欠席しないこと。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回180分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	教科書を準備し、事前事後学習をしてから授業に臨んでいる。		20		
レポート/作品					
発表					
小テスト	前回の内容の定着度を確認するために、数回行う。				20
試験	基本的問題を出題し、知識と技能の定着を確認する。				60
その他					
合計			20		80

回数		授業計画
1	授業内容	はじめに
	事前・事後学習	今後のやるべきことの全体を整理する。
2	授業内容	日本の歴史（古代）
	事前・事後学習	日本の古代の歴史の要点を整理する。
3	授業内容	日本の歴史（中世から近世）
	事前・事後学習	中世から近世の要点を整理する。
4	授業内容	日本の歴史（近代から現代）
	事前・事後学習	近代から現代の要点を整理する。
5	授業内容	日本の社会（天皇）
	事前・事後学習	天皇制の要点を整理する。
6	授業内容	日本の社会（古事記と日本書紀）
	事前・事後学習	古事記と日本書紀に見られる社会の要点について整理する。
7	授業内容	日本の社会（宗教）
	事前・事後学習	日本の宗教の要点を整理する。
8	授業内容	日本の社会（協調性と道德教育）
	事前・事後学習	日本の社会性についての要点を整理する。
9	授業内容	日本の社会（日本国憲法と国会）
	事前・事後学習	日本の政治制度の要点を整理する。
10	授業内容	日本の文化（日本食）
	事前・事後学習	日本食の特徴を整理する。
11	授業内容	日本の文化（能と歌舞伎）
	事前・事後学習	能と歌舞伎の特徴を整理する。
12	授業内容	日本の文化（茶道）
	事前・事後学習	茶道の特徴を整理する。
13	授業内容	日本の文化（華道）
	事前・事後学習	華道の特徴を整理する。
14	授業内容	日本の文化（書道や武道）
	事前・事後学習	書道や武道の特徴を整理する。
15	授業内容	ディスカッションとまとめ
	事前・事後学習	テストに向けて総復習する。